



第 16 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告書(発行日 2023 年 9 月 13 日)

DBJ は、2020 年 9 月に策定した DBJ サステナビリティボンドフレームワーク*(以下、「フレームワーク」)に基づき、2023 年 9 月 13 日付で第 16 回 DBJ サステナビリティボンドを発行しました。

* DBJ は、2024 年 4 月に DBJ サステナビリティボンドフレームワークを改訂しました。

■フレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン

- フレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン(認証機関:ISS ESG。以下、「オピニオン」)についての詳細は下記リンクをご確認ください。

https://www.dbj.jp/pdf/ir/credit/sri/second_opinion_2020_for_dbj_sustainability_bond.pdf

- DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、以下のカテゴリーから構成される適格ファイナンス(詳細はオピニオンの「1.調達資金の使途」をご確認ください)のいずれかに充当されることとしております。

【DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金に充当可能なプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	▶グリーンビルディング ▶再生可能エネルギー ▶クリーンな輸送 ▶エネルギー効率 - DBJ 環境格付融資
災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー)	▶雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止 又は軽減のためのプログラム - 地域緊急対策プログラム等 ▶手ごろな価格のベーシックインフラ - 送電網の改修 (エネルギー効率 - エネルギー効率の高い送配電網) ▶社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資
ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー)	▶手ごろな価格の住宅 ▶必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア ▶社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

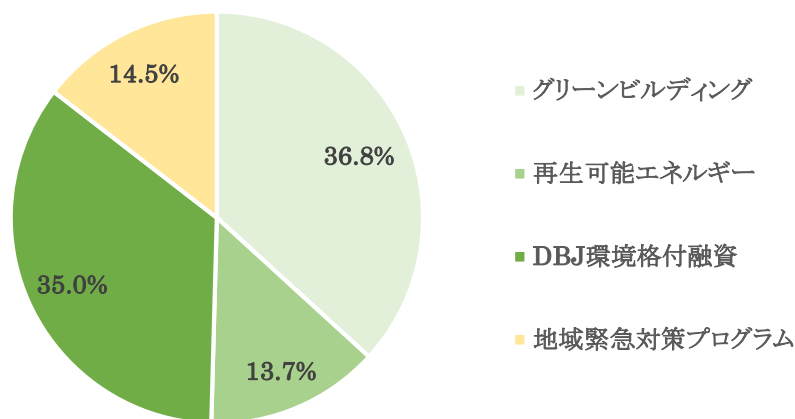
■第 16 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告(概観)

- 第 16 回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、下記 4 つのプロジェクトカテゴリーに充当を完了しております(2024 年 6 月 24 日時点)。プロジェクトカテゴリー毎のアロケーション比率については下記パイチャートをご確認ください。
 - 第 16 回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、発行日時点(2023 年 9 月 13 日時点)で既に実行済みの投融資に充てており、リファイナンス比率は 100%となっております。
 - 未充当金は、現金又は現金同等物で管理することとしておりますが、第 16 回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金の未充当額は存在しておりません。
- * 調達資金の管理についてはオピニオンの「3.調達資金の管理」をご確認ください

【第 16 回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金を充当したプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ グリーンビルディング ➤ 再生可能エネルギー ➤ エネルギー効率・DBJ 環境格付融資
災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減 - 地域緊急対策プログラム

プロジェクトカテゴリー毎の
発行代わり金アロケーション比率



■第 16 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告(詳細)

- 第 16 回 DBJ サステナビリティボンドに充当したプロジェクトカテゴリーについての詳細は下記の通りです。

① グリーンビルディング

①-(1) Global Real Estate Sustainability Benchmark (グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク、GRESB) の「グリーンスター」評価を獲得した企業、建物、不動産又は REIT に対する新規投資及びリファイナンスへの投融資資金

- GRESB についての詳細は下記リンクをご確認ください。

<https://gresb.com/>

案件数	19 件
認証取得年度	2023 年度

② 再生可能エネルギー

➤ CO2削減に係る環境インパクト

カテゴリー	案件数	年間発電総量*	推定 CO ₂ 削減効果/年*
水力	1 件	29,446 MWh**	12,779 t-CO ₂ ***
風力	2 件	3,928 MWh**	1,705 t-CO ₂ ***
太陽光	2 件	2,840 MWh**	1,233 t-CO ₂ ***
バイオマス	3 件	42,743MWh**	18,551 t-CO ₂ ***
合計	8 件	78,957 MWh**	34,268 t-CO ₂ ***

* 総プロジェクトコストに於ける DBJ のファイナンス割合を考慮して算出した当行寄与分

**経済産業省(日本)開示の平均稼働率を元に推計

***環境省(日本)開示の係数を元に推計

➤ プロジェクト例(カテゴリー:水力)

取引先	東北電力(株)
本社所在地	宮城県仙台市
融資契約締結	2021 年
融資通貨	円
案件概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ DBJ は、東北電力(株)に対し、当社グループ会社が実施する玉川第二水力発電所整備に係る融資をグリーンローンとして実施しました。 ・ 今次融資対象である玉川第二水力発電所(山形県、最大出力 14,600kW)は、当社グループ会社が開発を進めるものであり、脱炭素化に資する電源である水力発電に適した条件を有する荒川水系玉川の特徴を活かし、CO₂ 排出量低減に貢献します。 ・ 同発電所整備は当社グループ「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」に掲げる再生可能エネルギー開発目標の一端を担うものです。
URL	https://www.dbj.jp/topics/dbj_news/2021/html/20210830_203479.html

③ エネルギー効率- DBJ 環境格付融資

➤ DBJ 環境格付融資は、環境経営への取り組みが優れた企業を評価・選定する「環境格付」の手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

➤ セクター毎の案件数

製造業	13 件
運輸業、郵便業	2 件
物品賃貸業	3 件
合計	18 件
認証取得年月	2020/10~2023/3

④ 雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のためのプログラム - 地域緊急対策プログラム

➤ 地域緊急対策プログラムは、大規模な災害や感染症等による被害を受けた事業者の緊急的な資金需要に対して、機動的かつ迅速に対応すべく創設された独自プログラムです。

➤ セクター毎の案件数

製造業	1 件
情報通信業	1 件
運輸業、郵便業	5 件
生活関連サービス業、娯楽業	1 件
合計	8 件
融資額	13,567 百万円

(2024 年 6 月 24 日現在)